



遠晴の丘

由利本荘市立子吉小学校
学校だより
第 30 号
令和6年3月21日

令和5年度「修了式」～1年間ありがとうございました～

今日は令和5年度最終日、修了式が行われ、1～5年生に修了証書を渡しました。

どの子の表情にも、今の学年で「頑張った!」という達成感と次の学年への期待が溢れていました。

さて、今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、運動会やふるさとふれあいフェスティバル、計4回のPTA授業参観等の学校行事を、計画通りに遂行することができました。夏には猛暑のために屋外活動が制限されたり、感染症の拡大が懸念されたりした時期もあつたりしましたが、無事に今年度の学校活動を終えることができました。これもひとえに、地域の皆様、保護者の皆さまのご理解とご協力のお陰と、心より感謝しております。

来る令和6年度も、子どもたちの安心・安全を保証し、「かしこく ゆたかに たくましく」の校訓を一人一人の子どもたちに実現できますように、教職員一丸となって力を尽くしていきたいと思ひます。

1年間、ありがとうございました。

以下に、本日の「修了式」で子どもたちにお話したことの一部分と、児童代表の発表を掲載いたしました。

「日々是好日」 私の今の気持ちを、表した言葉です。この言葉には、「何気ない日々、何もなければ当たり前のできることに感謝しよう」という意味があります。例えば、「家でゆっくり眠ることができる。」「家族や友達と楽しく話せる。」「おいしいご飯が食べられる。」「勉強ができる。」など、小さな幸せは、私たちの周りにたくさんあります。ですから、みなさんが毎日、元気に学校に来てくれたことが、私にとっての幸せなのです。ぜひ、皆さんも、日々の生活の中で、小さな幸せを見つけてみてください。そして、その当たり前のような小さな幸せを感じながら生活できることを大切に、感謝の気持ちをもって過ごしてください。そしたら、毎日が幸せに感じられ、前向きに生活できるはずですよ。

実は、この言葉にはもう一つの意味があります。大昔の中国の偉い学者さんが、お弟子さんたちに向かって、「命あるもの、明日という日が来るとは限りません。だから、この一瞬一瞬を大切にしない」と教えたそうです。毎日何事もなく、穏やかな日々を送るだけが「日々是好日」ではありません。今日のこの一日は二度とないかけがえのない日だと思います。この一日を一生懸命に生きることこそ、「日々是好日」となるということです。でも、待っているだけでは「よい日」にはなりません。「よい日」にしていくために、見通しをもって準備し、努力するからこそ「よい日」になるのです。

新しい学年へ進級し、新しいことに出合います。不安もあるかもしれませんが、それは同時に、楽しみでもあります。どんなときも、前向きな気持ちで、毎日を「よい日」にするために、新しいこと、どんな小さなことにも、その一瞬一瞬を大切にしながら一生懸命取り組んでください。

そして、一人一人が次の学年で「かしこく、ゆたかに、たくましく」大きく成長してほしいと心から願っています。

「一年生の振り返りと二年生でがんばりたいこと」

四月、どきどきの入学式、知らないお友達もいたけれど、この一年間でいろんな学年にたくさんのお友達ができました。

ぼくが一年生でがんばったことは、国語となわとびです。一年生になって、国語でカタカナや漢字を学習しました。苦手なカタカナもありましたが、ノート学習で何度も練習して書けるようになりました。むずかしそうだなと思っていた漢字も、少しずつ書けるようになって、漢字の勉強が好きになりました。でも、一番好きなのは体育です。なわとびで、はじめ前とびしかできませんでしたが、二重とびをしている先輩たちがとてもかっこよかったので、ぼくもできるようになりたいと思いました。それから家でも毎日練習して、二重とびができるようになりました。うれしくて、あきらめずに練習してよかったと思いました。

ぼくが二年生でがんばりたいことは、体育の学習です。一年生でがんばったなわとびは、今よりもっといろんな技ができるように練習を続けたいです。それから、一年生のマラソン大会は出ることができなくてよかったので、二年生のマラソン大会は、一位をめざしてあきらめずに走りたいです。

失敗しても最後までがんばる、かっこいい二年生になります。



1年 伊原〇〇さん

「一年間の思い出」

三年生の一年間、ぼくにはたくさんの思い出があります。

でも、一番にあげるとしたら、マラソン記録会です。今年は、天気が悪くて記録会が何回も延期になりました。そのたびに、「早くマラソンコースを走りたい。今年こそは1位になりたい。」とっていました。

やっとマラソン記録会の日が来ました。スタートに並んだとき、うれしい気持ちと、きんちょうする気持ちで、ぼくの心ぞうはドキドキしました。スタートしてからは、前へ前へ走り続けました。

息が苦しくても、足がいたくてもがんばって走り続けました。

ゴールしました。ぼくは2位でした。苦しくて、くやしくて、しかたがなかったけれど、なみだは出ませんでした。「最後まであきらめないで、よくがんばったよな。」と思ったら、気持ちが落ち着いてきました。そして、「来年は1位をめざすぞ!」という強い気持ちが、わいてきました。

三年生の一年間は、その他にも新しい学習や行事がたくさんありました。理科や社会や総合で、新しい発見をすることは、とてもおもしろかったです。算数のむずかしい計算や国語の画数の多い漢字の学習は、とてもたいへんでした。でも、一つ一つの体験で、ぼくは多くのことを学びました。苦しいことでも、あきらめないでやりとげる自信もつきました。四年生でがんばりたいめあても見つかりました。

明日から春休みです。三年生で学んだことをしっかり振り返り、四年生でがんばるための準備の期間にしたいと思います。



3年 石川〇〇さん

「五年生でがんばったことと、六年生の目標」

私が五年生でがんばったことは、三つあります。

一つ目は委員会です。五年生になって始まった委員会活動で、私は計画委員会になりました。運動会で国旗を上げたり、ふるさとふれあいフェスティバルの準備、ありがとうの手紙をまとめるなど、学校の行事の仕事をがんばりました。

二つ目は家庭学習です。苦手な学習を中心に社会や理科なども勉強したり、ノートをびっしり使うことを意識したりしながら取り組みました。少しずつ成績が上がってきたので、もっとがんばろうと思いました。

三つ目はふるさとふれあいフェスティバルです。社会で学習したお米について、昔と現代を行き来する劇で紹介しました。準備や練習は大変でしたが、五年生みんなが心を一つに同じ目標に向かい、力を合わせて完成させる素晴らしさに気付くことができました。

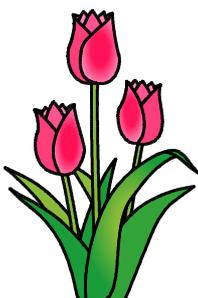
私の六年生の目標は国語と道徳をがんばることです。将来は保育園の先生になりたいので、夢に近づけるようにしっかり勉強していきたいです。

また、引き続き委員会をがんばります。六年生は委員長や書記などの役割があるので、これまで以上に責任が増えますが、最高学年として全校を引っ張り、たよれる六年生になりたいです。



5年 渡辺〇〇さん

4月の行事



日	曜	行 事	日	曜	行 事
5	金	開校記念日	16	火	1年給食スタート 5・6年総合学力調査(算社)【4校時限】
8	月	新任式 始業式 入学式準備 【4校時限】	17	水	代表委員会 視力検査(1~3年)
9	火	入学式 【2・3・4年 休み】	18	木	全国学力学習状況調査(6年)
10	水	キビー顔合わせ 1年下校指導(~17日) スポ少入団式 スポ少連絡協議会	22	月	職員会議
			23	火	自宅確認①
11	木	身体測定 キビースタート 児童委員会	24	水	聴力検査(1・2・3・5年)
12	金	視力検査(4~6年) 5年知能検査 子ども会 PTA役員開票	26	金	PTA授業参観・総会・運営委員会【5校時限】
			29	月	昭和の日
15	月	児童会任命式 5・6年総合学力調査(国理)	30	火	自宅確認②